

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	いろは児童通所支援（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 9日		～ 2025年 1月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2024年 12月 9日		～ 2025年 1月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々なプログラムを実施している。	1ヶ月を通してプログラムの予定を組み、週変わりで内容を変更しています。苦手なことにも少しずつ取り組めるよう、楽しく参加できるプログラムを職員全員で考え、準備をしています。	常に情報を収集し、職員全員で共有して新しい事にもチャレンジできるように取り組んでいきます。
2	多機能のため、幅広い年齢のお友だちと接することが出来る。	幅広い年齢のお友だちと活動する事で、自然に年上の子は年下の子はサポートしたり、年下の子は素直にお願いしたりする経験ができています。	分かり易く役割を作り、主体性やリーダーシップに繋がるような取組み等として、グループワークなど活動の幅を広げていけたらと思います。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者交流の機会が少ない	開所以来、コロナ禍に配慮し、保護者会の開催が出来ていなかった事が要因だと思われます。	昨年から保護者会の開催を始めました。保護者の皆様のニーズに応じた開催方法を検討し、交流の場を作っていきたいと思えます。
2	地域交流の機会が少ない	活動の時間的に難しいこともあり、地域の方と交流する機会が中々持てておりません。	保護者の方の要望などを伺いながら、必要とされている交流の方法などを検討していきます。
3			